

# 法医学

責任者・コーディネーター		法医学分野 出羽 厚二 教授			
担当講座・学科（分野）		法医学分野、法歯学・災害口腔医学分野			
担当教員		出羽 厚二 教授、中屋敷 徳 准教授、熊谷 章子 准教授、高宮 正隆 講師、新津 ひさえ 助教、岩瀬 博太郎 非常勤講師			
対象学年	4	区分・時間数	講義	17コマ	25.5時間
期間	前期		演習	0コマ	0.0時間
			実習	6コマ	9.0時間

## ・学習方針（講義概要等）

医学および自然科学の知見をもとに、法的・社会的問題の鑑定・研究を行い、公衆衛生、社会福祉および基本的人権の保護に資する。

## ・教育成果（アウトカム）

医学・医療に関わる法的、社会的諸問題を理解することで、医学的知識にもとづき的確で実務的な事例対応について説明できる。

(ディプロマ・ポリシー： 4,7,8 )

## ・到達目標（SBOs）

No.	項目
1	法医学が果たすべき社会的役割について説明できる。
2	生活反応、死後変化の原因・識別法を説明できる。
3	各種損傷の成因および特徴的所見を説明できる。
4	窒息死体の所見および死に至る機序を説明できる。
5	異常環境における死について所見を説明できる。
6	突然死、内因性急死の医学的・社会的問題について説明できる。
7	異状死体の死因検索法、法的取り扱いについて説明できる。
8	個人識別および遺伝的多型につき、基本原理を説明できる。
9	法医中毒学に対する基礎的知識を説明できる。
10	法歯学に対する基礎的知識を説明できる。

## ・講義場所

講義：西1-D講義室      実習：西2-A実習室

## ・講義日程（各講義の詳細な講義内容、事前・事後学習内容、該当コアカリについてはwebシラバスに掲載）

区分	月日	時限	講座（学科）	担当教員	講義内容	到達目標番号
講義	3/20(水)	1	法医学分野	出羽 厚二 教授	ガイダンス・法医学総論	1,7
講義	3/20(水)	2	法医学分野	出羽 厚二 教授	死体現象	2
講義	3/26(火)	2	法医学分野	出羽 厚二 教授	損傷-1	2,3
講義	3/27(水)	1	法医学分野	出羽 厚二 教授	損傷-2	2,3

講義	3/27(水)	2	法医学分野	高宮 正隆 講師	銃創	3
講義	4/3(水)	1	法医学分野	出羽 厚二 教授	個人識別と硬組織	8,10
講義	4/3(水)	2	法医学分野	高宮 正隆 講師	内因性突然死	6
講義	4/17(水)	1	法医学分野	高宮 正隆 講師	嬰兒殺・児童虐待	1,7
講義	4/17(水)	2	法医学分野	中屋敷 徳 准教授	血液型・血清型・HLA型	8
講義	4/24(水)	1	法医学分野	中屋敷 徳 准教授	DNA多型	8
講義	4/24(水)	2	法医学分野	高宮 正隆 講師	異常環境による外因死	5
講義	5/8(水)	1	法歯学・災害口腔医学分野	熊谷 章子 准教授	法歯学	10
講義	5/8(水)	2	法医学分野	新津 ひさえ 助教	法中毒学-1	9
講義	5/14(火)	1	法医学分野	出羽 厚二 教授	窒息-1	4
講義	5/14(火)	2	法医学分野	新津 ひさえ 助教	法中毒学-2	9
講義	5/15(水)	1	法医学分野	岩瀬 博太郎 非常勤講師	特論 死後の画像診断	1,7
講義	5/15(水)	2	法医学分野	出羽 厚二 教授	窒息-2	4
実習	5/20(月)	3	法医学分野 法医学分野 法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野	出羽 厚二 教授 中屋敷 徳 准教授 高宮 正隆 講師 新津 ひさえ 助教 熊谷 章子 准教授	前班-1 薬毒物検査	9
実習	5/20(月)	4	法医学分野 法医学分野 法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野	出羽 厚二 教授 中屋敷 徳 准教授 高宮 正隆 講師 新津 ひさえ 助教 熊谷 章子 准教授	前班-1 薬毒物検査	9
実習	5/20(月)	5	法医学分野 法医学分野 法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野	出羽 厚二 教授 中屋敷 徳 准教授 高宮 正隆 講師 新津 ひさえ 助教 熊谷 章子 准教授	前班-1 薬毒物検査	9
実習	5/21(火)	3	法医学分野 法医学分野 法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野	出羽 厚二 教授 中屋敷 徳 准教授 高宮 正隆 講師 新津 ひさえ 助教 熊谷 章子 准教授	後班-1 薬毒物検査	9
実習	5/21(火)	4	法医学分野 法医学分野 法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野	出羽 厚二 教授 中屋敷 徳 准教授 高宮 正隆 講師 新津 ひさえ 助教 熊谷 章子 准教授	後班-1 薬毒物検査	9

実習	5/21(火)	5	法医学分野 法医学分野 法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野	出羽 厚二 教授 中屋敷 徳 准教授 高宮 正隆 講師 新津 ひさえ 助教 熊谷 章子 准教授	後班-1 薬毒物検査	9
実習	5/27(月)	3	法医学分野 法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野 法医学分野	出羽 厚二 教授 中屋敷 徳 准教授 高宮 正隆 講師 熊谷 章子 准教授 新津 ひさえ 助教	前班-2 非常食実食体験	1
実習	5/27(月)	4	法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野	出羽 厚二 教授 高宮 正隆 講師 熊谷 章子 准教授	前班-2 多数死体対応シミュレーション	1
実習	5/27(月)	5	法医学分野 法医学分野	出羽 厚二 教授 高宮 正隆 講師	前班-2 死亡診断書・死体検案書作成	6,7
実習	5/28(火)	3	法医学分野 法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野 法医学分野	出羽 厚二 教授 中屋敷 徳 准教授 高宮 正隆 講師 熊谷 章子 准教授 新津 ひさえ 助教	後班-2 非常食実食体験	1
実習	5/28(火)	4	法医学分野 法医学分野 法歯学・災害口腔医学分野	出羽 厚二 教授 高宮 正隆 講師 熊谷 章子 准教授	後班-2 多数死体対応シミュレーション	1
実習	5/28(火)	5	法医学分野 法医学分野	出羽 厚二 教授 高宮 正隆 講師	後班-2 死亡診断書・死体検案書作成	6,7

・教科書・参考書等

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年
教科書	NEWエッセンシャル法医学	高取健彦 監修	医歯薬出版	2012
教科書	NEW法医学・医事法	勝又義直、鈴木修 編	南江堂	2008
教科書	法医学 改訂3版	福島弘文 編	南山堂	2015
参考書	死体検案ハンドブック 改訂3版	的場梁次、近藤稔和 編、田中圭二 著	金芳堂	2014
推薦図書	Forensic Pathology : Principles and Practice	David Dolinak, Evan W. Matshes, Emma O. Lew	Elsevier Academic Press	2005
推薦図書	Knight's forensic pathology 4th ed.	Pekka Saukko, Bernard Knight	CRC Press	2015
推薦図書	Spitz and Fisher's Medicolegal Investigation of Death 4th ed.	Werner U. Spitz	CRC Press	2006
推薦図書	Forensic Pathology 2nd ed.	Dominick J. Di Maio, Vincent J. M. Di Maio	CRC Press	2001
推薦図書	死体検案マニュアル 4版	日本法医学会 編	日本法医学会	2010
推薦図書	新人類遺伝学入門	梶井英治 著	南山堂	1999

推薦図書	最新血液型学	梶井英治 編	南山堂	1998
推薦図書	法医学小辞典	勾坂馨 編	南山堂	1997
推薦図書	Human Blood Groups 3rd ed.	Geoff Daniels	Wiley	2013
推薦図書	Forensic DNA Typing : biology, technology, and genetics of STR markers 2nd ed.	John M. Butler	Elsevier Academic Press	2005

・成績評価方法

総括評価は筆記試験の成績による。形成的評価として講義中に積極的な口頭試問を行い、適切な解答を導けない学生には、課外で指導を行う。実習終了後は、ミニ講義を行い、知識の定着を評価し、学習を促す。なお、理解不足のままでの実習参加を認めない。

・特記事項・その他

講義：  
 1. 法病理学  
 2. 法医中毒学  
 3. 法医血清学・DNA多型  
 4. 法人類学・法歯学

実習：  
 1. 薬毒物検査  
 青酸・金属化合物の予試験、農薬の定性試験、血液中の一酸化炭素検出、濫用薬物スクリーニング  
 2. 非常食実食  
 3. 多数死体対応シミュレーション  
 4. 死亡診断書・死体検案書作成

シラバスに記載されている事前学修内容および各回到達目標の内容について、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。なお、適宜、講義・実習冒頭で事前学修内容の発表時間を設け、授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。授業では、医学教育モデル・コア・カリキュラムの内容に留まらず、必要に応じて最新の医学研究成果を教示する。

・教育資源

教科書・参考書、講義室、実習室、シミュレーション検体

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
実習	遠心分離機	4	血液型検査
実習	恒温槽	2	試料の熱処理
実習	沸騰水浴	1	試料の熱処理
実習	分光光度計	2	薬毒物検査
実習	ヒートブロック	1	試料の熱処理
実習	ドラフト	1	薬毒物検査
実習	実体顕微鏡	1	血痕検査
実習	光学顕微鏡	1	血痕検査
実習	電気泳動槽	7	血清型検査・DNA型検
実習	電気泳動用パワーサプライ	7	血清型検査・DNA型検
実習	高速遠心分離機	2	DNA抽出
実習	マグネティックスターラー	3	DNA抽出
実習	タッチミキサー	5	DNA抽出
実習	サーマルサイクラー	2	PCR
実習	紫外線照射装置	1	DNA抽出
講義	ノートパソコン MacBook 一式	1	講義